

● 地域提案型

平成21年度 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	中華人民共和国
2. 事業名	中国山東省のための環境保全協力事業
3. 事業の背景と必要性	著しい経済成長を続ける中国の中でも、1、2のスピードで成長している山東省は、水質汚染、大気汚染等、様々な環境汚染が深刻な状況となっている。こうした中、2007年8月、山東省人民政府外事弁公室及び環境保護局から環境問題解決のための協力の依頼があったため、友好提携をベースとした国際環境協力を係る取り組みを開始した。その中で、山東省側から、環境の管理や規制を行うノウハウ及び人員の不足が顕著化しており、環境保護対策が後手に回っているという現状が報告された。これを受け、山東省内での環境保護に従事する人材の育成を目指し、2008年度より具体的な協力、交流として環境専門家の派遣及び環境研修団の受入を開始し、2009年度も引き続き事業実施を予定している。
4. プロジェクト目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山東省における豊富な技術を習得した環境技術者の人材育成。 ・ 山東省内における大気や水質環境の汚染度を示す指標について、著しい改善が見られるまで継続的に実施する。
5. 対象地域	山東省
6. 受益者層（人数規模）	直接：山東省政府環境保護庁職員及び省内民間環境事業者（約150名） 間接：山東省住民（9千万人）
7. 活動及び期待されるアウトプット	<成果> 1) 山東省関係機関に対し専門知識や技術の伝達を行うことでその能力向上を図るとともに、併せて民間企業における環境管理担当者の育成を行う。 2) 山東省政府・省内自治体政府環境担当者や民間環境事業者などへの研修を通じ、環境に関する法規制、測定の方法、汚染処理、本県における先進的取組企業の環境保全体制などを教授し、担当者の能力向上及び人材育成を行う。 <活動> 1) 本県から環境技術者を派遣し、製紙工場や発電所等の現場において山東省政府、省内自治体の担当者とともに大気及び水質環境の概況を調査し、当該工場等の環境管理担当者に対し測定基準、分析技術、基本的な汚染処理方法の指導を行う。 2) 山東省政府・省内市政府環境担当者及び民間環境事業者を受け入れ、環境に関する法規制の研修を行うとともに、測定の方法や汚染処理の研修、本県における先進的取組企業の視察等も行う。
8. 実施期間	2010年10月～2011年1月
9. 事業費概算額	2,683,740円
10. 事業の実施体制	日本：和歌山県企画部企画政策局文化国際課、環境生活部環境政策局環境生活総務課 中国：山東省人民政府環境保護庁
II. 応募団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	和歌山県
2. 対象国との関係、協力実績	1984年に友好県省議定書を締結し、様々な分野における交流を継続してきたが、2007年11月20日、本県知事と山東省長の間で今後の実質的な効果の期待できる具体的な交流内容を盛り込んだ「和歌山県・山東省友好交流関係の発展に関する覚書」に調印し、この中で、山東省の環境問題の解決に向けた取組を行うことを確認した。